

平成29年 第12回

教育委員会定例会会議録

平成29年12月13日

中央区教育委員会

平成29年第12回教育委員会定例会会議録

開会日時 平成29年12月13日(水) 午後2時00分

場 所 中央区役所6階会議室

出席委員 中央区教育委員会教育長 島田勝敏
委 員 本宮典幸
委 員 森田潤一
委 員 渥美哲夫
委 員 窪木登志子

説明のために出席した事務局職員

次 長 浅沼孝一郎
庶務課長 伊藤孝志
学務課長 森下康浩
学校施設課長 星野一晃
指導室長 吉野達雄
副 参 事 清水明
統括指導主事 村上隆史
統括指導主事 上原史士
図書文化財課長 志賀谷優

書 記 中央区教育委員会事務局

教育行政推進係長 鷲頭隆介
教育行政推進係員 宮崎真里

開 議 午後2時00分島田教育長開会宣言

会議規則第30条による署名委員

教育長 島田勝敏
委 員 本宮典幸

日程第1 報告事項
各課事業報告について

教 育 長 それでは、ただいまから平成29年第12回教育委員会定例会を開会いたします。

 初めに、私からご報告を申し上げます。

 12月1日付けで窪木登志子委員が教育委員に再任されました。ここで、窪木委員からご挨拶をいただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。

窪木委員 窪木でございます。再任となり光栄に存じます。1期目の4年間は、皆さまのお力添えがあったからこそ務められたと思います。微力ではございますが、1期目の経験を生かして、これからの4年間、本区教育行政のお役に立てるようと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

教 育 長 ありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

 それでは、本日の会議録の署名委員をご指名いたします。本日は、本宮委員、よろしくお願いいたします。

本宮委員 はい。

教 育 長 それでは、本日の日程に入ります。日程第1、報告事項の(1)について報告をお願いいたします。

次 長 「平成29年第四回区議会定例会(11月議会)一般質問(概要)」について、資料1により報告。

教 育 長 ただいまの報告につきまして、ご質問等ございますか。

森田委員 いじめ、自殺未然防止のための相談体制について質問します。今年度からスクールソーシャルワーカーを増員して二人体制として、これまで中学校だけだったスクールソーシャルワーカーの派遣を小学校でも開始しましたが、その成果などについて教えてください。

指導室長 森田委員のご指摘のとおり、今年度から小学校にもスクールソーシャルワーカーの派遣を行っています。小学校からは、スクールソーシャルワーカーが児童の生活指導上の課題に関わることで、関係機関とスムーズに連携できるようになったという声がありました。また、中学校でも、スクールソーシャルワーカーが二人体制になったことで、それぞれの学校にじっくりと関わられるようになり、専門的な知識を用いた支援によって関係機関と連携する件数が増えています。小学校・中学校ともにスクールソーシャルワーカーの派遣、増員の効果が出ていると認識しております。

森田委員 スクールソーシャルワーカーはどのくらいの頻度で各学校を回っているのでしょうか。昨年度までと今年度で変わった点があれば教えてください。

指導室長 中学校への派遣は、従来と同様に、スクールソーシャルワーカーが巡回して、週1回以上各学校に行くようにしています。今年度から始まった小学校への派遣は、年度の初めに全校を巡回し、その後は、要望があった学校や心配な様子がある子どもがいる学校を巡回しています。小中学校とも、それぞ

れのケースに、スクールソーシャルワーカーがじっくりと関わることができています。

森田委員 ありがとうございます。

教 育 長 ほかにご質問はございますか。

渥美委員 いじめ、自殺未然防止のための取組の一つとして開かれているケース会議について質問します。ケース会議は何回くらい開かれているのでしょうか。また、どのような内容が話し合われるのでしょうか。

指導室長 ケース会議の開催回数を集計した資料が手元にございませんで、回数については後ほど回答させていただきます。ケース会議は、児童や生徒が抱える問題を、学校だけで抱え込まずに関係機関と連携して対応するためのものです。子ども家庭支援センターや児童相談所、医療機関、警察などケースによって出席者も異なります。それぞれのケースに合ったメンバーが、その問題について話し合い、対応を行っております。

渥美委員 わかりました。ありがとうございました。

教 育 長 ほかにご質問等ございますか。

（「なし」の声あり）

教 育 長 よろしいですか。それでは、引き続きまして、（２）、（３）について報告をお願いします。

学務課長 「区立小学校(特認校)及び区立幼稚園の抽選結果」について、資料２により報告。

「預かり保育(登録利用)の幼稚園児募集」について、資料３により報告。

教 育 長 ただいまの報告（２）と（３）について、ご質問等ございますか。

渥美委員 特認校の申込人数は子どもの数の増加に比例して増えているのではないかとと思いますが、受け入れる人数も増やしているのですか。

学務課長 特認校４校のうち、泰明小学校は従前から１学年２学級ですが、常盤小学校は平成２９年度の入学者から１学年１学級から２学級にして受け入れられる人数を増やしています。城東小学校・阪本小学校については１学年１学級となっております。

渥美委員 ありがとうございます。

もう１点お聞きします。幼稚園の入園決定者と預かり保育（登録利用）の幼稚園児募集の募集人員との関係についてもう少し詳しく教えていただけますか。

学務課長 預かり保育は３園で実施しておりますが、募集にあたっては３園の入園者だけでなく、利用者の門戸を広げ、他園からや新規の入園申込者も受け入れております。

今回、有馬幼稚園では、３歳児の入園希望者が例年に比べ多かったため、

定員70名のところ既に69名の入園決定者がおり、3歳児の受入はあと1名となります。預かり保育に関してこの3歳児を例に説明しますと、登録利用者6名を決定するにあたっては、他園等から入園を希望される1名の方を含めて応募を受け付け、希望者が多い場合には抽選により利用者を決定します。

渥美委員 わかりました。ありがとうございます。

教育長 ほかにご質問等ございますか。

森田委員 特認校や幼稚園の抽選はどのように行っているのでしょうか。申し込みをした方が自分でくじを引くのですか。

学務課長 抽選の作業は学務課の職員が行っております。

森田委員 わかりました。

教育長 ほかにご質問等ございますか。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいですか。それでは、引き続き、(4)について、各課から報告をお願いします。

学務課長 「意見・要望」の1件目について、資料4により報告。

指導室長 「意見・要望」の2件目について、資料4により報告。

図書文化財課長 「意見・要望」の3件目、4件目、5件目、6件目、7件目について、資料4により報告。

教育長 ただいまの報告について、ご質問等ございましたらお願いいたします。

渥美委員 図書館への意見・要望に「学習用端末機」についてのものがありました、これはどのようなものですか。

図書文化財課長 インターネットを利用できる一般的なパソコンです。

渥美委員 自分のパソコンを図書館の学習席に持ち込んで使用できますが、インターネットの利用も出来るのですか。

図書文化財課長 インターネットが利用できる学習用端末機は各図書館に1台の設置ですが、学習席周辺はWi-Fiを利用できますので、Wi-Fiに対応したパソコンをご持参いただければ、インターネット接続は無料でできるようになっています。

渥美委員 ありがとうございます。

教育長 ほかにご質問等ございますか。

本宮委員 意見・要望の報告を毎月うかがっていますが、図書館に対する意見や要望が多く寄せられていると思います。これは、本を読む、調べ物をするというこれまでの図書館利用の目的が、時代とともに変化をしているからだと感じています。パソコンを利用できるスペースや学習席の増設の要望が多くありますが、既存の図書館ではスペースを広げることは難しいと思います。今後

整備される「本の森ちゅうおう(仮称)」などでは、寄せられている意見も参考にして、コミュニティの場としても活用できるように整備をすすめていただきたいということが私の要望です。

教育長 ありがとうございます。
ほかにご質問等ございますか。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいですか。これで、本日予定した日程は全て終了しましたが、ほかに、委員の皆さまからご意見等あればお伺いいたします。

森田委員 道徳の教科化についてお聞きします。平成30年度から小学校で、平成31年度には中学校でも道徳が教科化されます。小学校では基本的に全ての教科を担当の先生が教えるので、道徳も担任の先生が教えるということで問題はないと思います。新聞でも報道されていましたが、中学校では、それぞれの教科をその教科について教える免許がある先生が担当していますが、道徳が教科化された時に誰が道徳を教えることになるのでしょうか。

指導室長 現在は、小学校も中学校も担任が道徳の指導を行っています。森田委員のご指摘のように、中学校は教科担任が各教科を指導していますが、道徳や総合的な学習については担任が指導しております。今回、報道された内容は、道徳が教科化されたら他の教科と同じように専門的に指導する教員が必要ではないか、というものだと思います。専門の教員が必要だという声がある一方で、心の教育である道徳を指導するのは、日ごろ子どもたちと接している担任が適任であるという意見もあります。

当面は今までどおり、担任が指導することになると思いますが、全国一律に国の方針によって決定することになりますので注視してまいりたいと思います。

森田委員 わかりました。ありがとうございます。

教育長 ほかにご質問等ございますか。

(「なし」の声あり)

教育長 よろしいですか。それでは、これで、本日の教育委員会を閉会します。ありがとうございます。

午後2時46分 教育長閉会宣言

署名委員